



# 学校だより

郡山市立多田野小学校  
第33号  
令和6年12月11日(水)  
文責：校長 宗像善吉



## 今年度の授業研究会が終了



3日(火)に堀口分校の3・4年生の授業研究が行われました。7月に1年生から始まった校内授業研究会もこれが最後の研究会となりました。

今回も外部講師をお招きして授業後に指導助言をいただき、これからの指導に生かせるようにしました。分校の子どもたちは、2つの学年が一つの学級に所属しているので、1時間の中で一人の担任が3年生と4年生の授業を同時進行します。算数科では、同じ内容の学習は行わないので、「ずらし」「わり」という方法で授業を進めます。先生がいないときには、黒板を見ながら学習内容を確認して自分たちで学習を進めます。子どもたちにとっては、一見不利な状況の様にも見えますが、「自ら考え、学習を進める」という学び方を身に付ける上で大切なことでもあります。



11月の15日(金)には6年生、19日(火)には5年生の算数科の授業研究で、逢瀬中学校の星野



亜希校長先生を講師にお招きし、授業研究会を行いました。星野校長先生の専門教科が数学科で算数・数学に造詣が深いことと大切な小中連携も念頭に置いてお願いしました。中学校の子どもたちのつまずきがよく分かる

校長先生に、小学校の取組を見ていただきご指導いただくことで、今後の小学校での指導の改善に役立ていきたいと考えています。

## 逢瀬中学校区小中連携授業

4日(水)に逢瀬中学校区小中連携授業研究会が行われました。これは、逢瀬中学校区の小中学校が持ち回りで授業を提供し、授業について話し合いを実施して、今後の指導に生かしていくことを目的に行われています。今年度は、逢瀬中の3年生

の国語科の「おくのほそ道」の中から「夏草」の学習の様子を参観させていただきました。

授業が始まると今や文房具の一つとしてかざえられるタブレットを使って、既習の言葉について復習する姿がありあした。また、中盤には生徒の話合い活動でも活用され、小学校でもタブレットを十分に活用できるようにしなければならぬと再認識することができました。

また、指導助言いただいた郡山市教育委員会指導主事大竹芙美先生からは、バックキャストなどについてお話をいただき、自己肯定感を大切にして価値を作る児童生徒を育てて欲しいとのお話もいただきました。

## 大活躍！多田野っ子2

前回紹介できなかった児童のみなさんは、次の通りです。子どもたちは、よく頑張っています。子どもたちの頑張り、先生方の指導、保護者の協力に感謝！感謝！感謝！です。

○「火災予防・住宅用火災警報器」絵画・ポスターコンクール  
優良賞 5年  
6年

○赤い羽根共同募金スローガン  
優秀賞 6年

○第42回「少年の主張」コンクール  
(作文の部)  
優秀賞 5年 6年  
優良賞 4年

○令和6年度「川柳」・「標語」コンクール  
(標語の部)  
優秀賞 5年  
優良賞 4年 増戸 5年  
6年 6年

○明るいまちづくり花いっぱいコンクール  
学校花壇の部<優秀賞> 多田野小学校

○第58回郡山市子ども美術展  
金賞 1年 2年  
6年  
銀賞 2年 3年  
4年 4年  
5年